

東海学院大学 講演会

「岐阜市が目指す未来の地方」
～2030年は活躍の舞台～

岐阜市長 柴橋正直

1. 岐阜市について

岐阜を動かすまちづくり

柳ヶ瀬グラスル35 (中保健センターとウゴクテ・ツナグテ)



中保健センター

3F



POINT

中保健センターと2つの施設が
つながることで**利便性**が一層**高まる**

3F 健康運動施設



トレーニングルーム

- 運動の習慣づくりの拠点
- クアオルト健康ウォーキングの拠点

4F 子育て支援施設



ふれあいひろば

- あそび場はまなび場
- 中央図書館(メディアコスモス)との連携の場

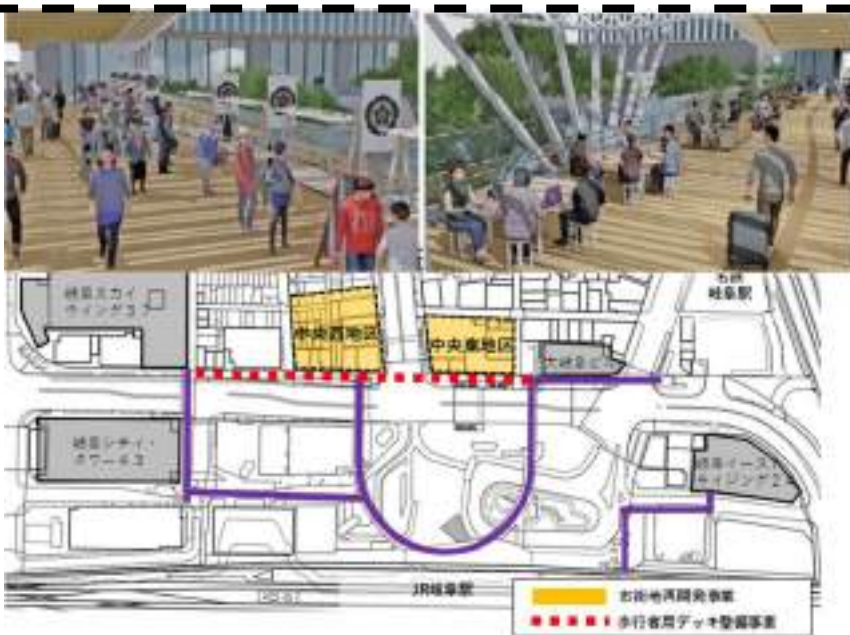
岐阜を動かすまちづくり

岐阜駅北中央東・中央西地区第一種市街地再開発事業



令和4年度：事業計画・組合設立認可
令和5年度：実施設計、権利変換計画作成

令和6年度
権利変換計画の認可を経て**建物補償**
令和7年度の除却工事着手を目指す



○歩行者用デッキの詳細設計

令和6年度
駅と周辺街区を
接続する歩行者用デッキの**詳細設計**

再開発事業と同調整備

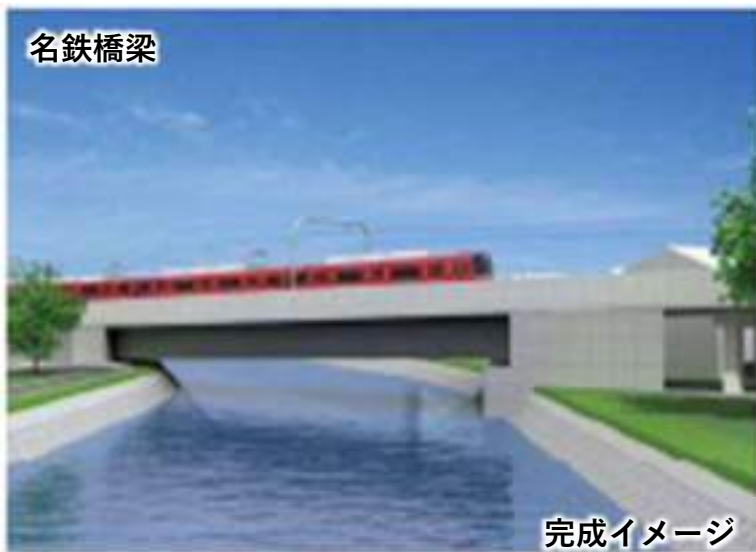
➡ にぎわい空間を創出するとともに
駅周辺の利便性・回遊性を向上

岐阜を動かすまちづくり

名鉄名古屋本線鉄道高架化事業



加納・茶所統合駅周辺土地区画整理事業
(施行区域 2.0ha (2022年度~2038年度))



名古屋鉄道(株)中期経営計画引用

岐阜を動かすまちづくり

■ JR長森駅北口交通広場整備



アクセス道路（2022年度完成）



南口舗装（2023年9月完成）

- 令和4年度 アクセス道路完成
- 令和5年度9月 駅南口舗装完成
- 令和6年4月 駅北口交通広場完成

■ 交通結節点としての機能強化

- ・ 一般車やコミバス乗降場、駐輪場など交通広場を整備
- ・ 混雑の解消や駅への安全なアクセスを確保

⇒ 駅を中心としたまちづくり

岐阜を動かすまちづくり

岐阜駅北中央東・中央西地区
第一種市街地再開発事業



名鉄名古屋本線
鉄道高架化事業



中心市街地 道路空間利活用



薬科大学新キャンパス整備事業



積年の課題に対応
今後も大きく
岐阜を動かす

史跡岐阜城跡
整備事業



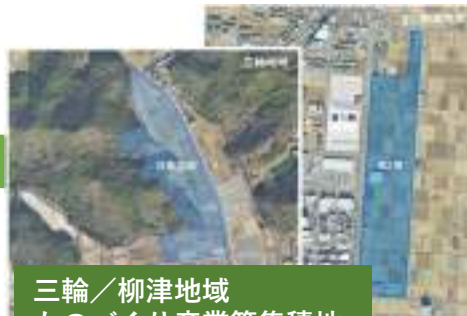
本庁舎跡活用事業



自動運転バス



三輪／柳津地域
ものづくり産業等集積地

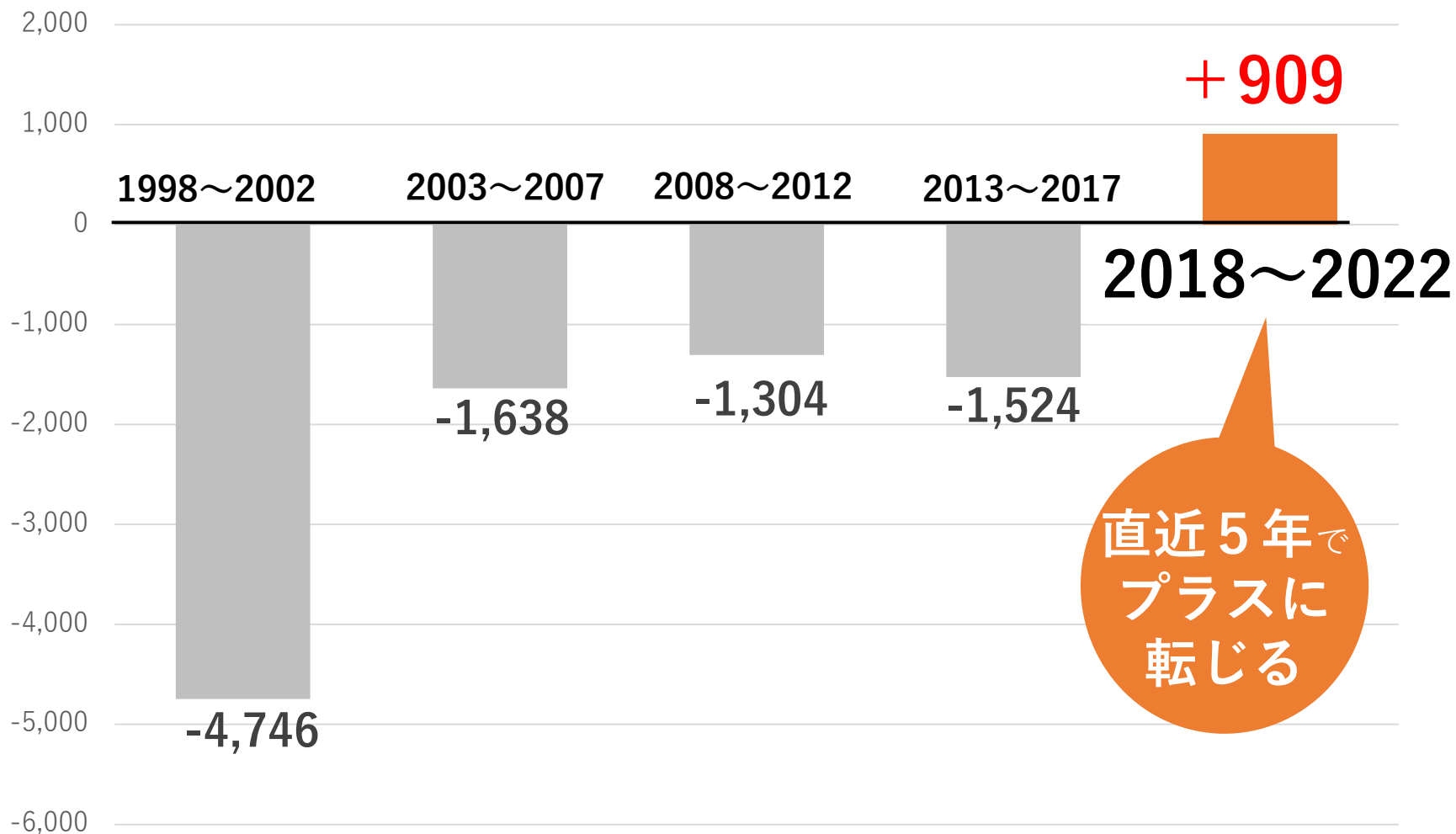


岐阜公園再整備事業



岐阜を動かすまちづくり

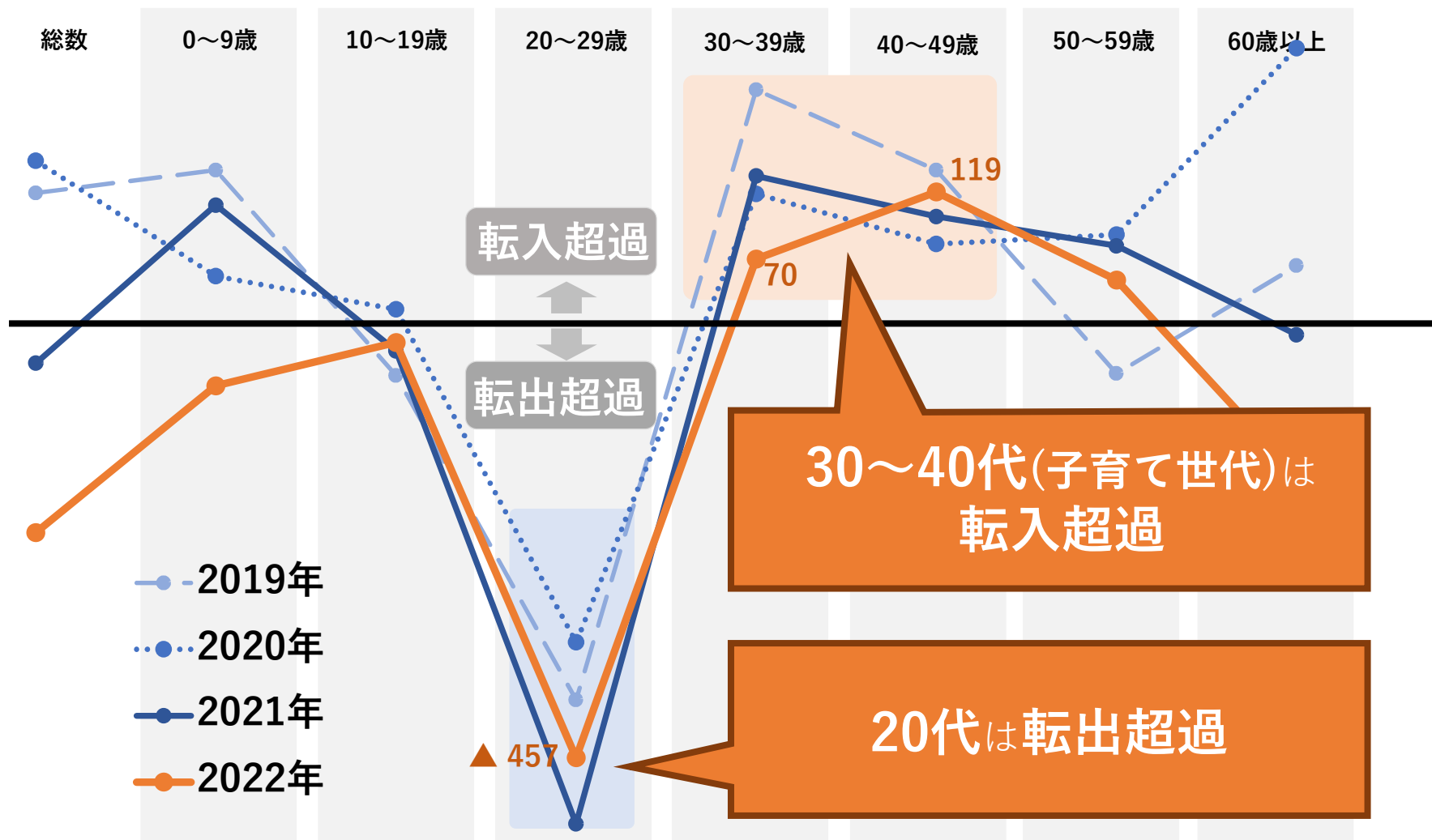
本市の社会動態（5年別）



出所：岐阜市住民基本台帳より作成

岐阜を動かすまちづくり

本市の社会動態（年齢別）

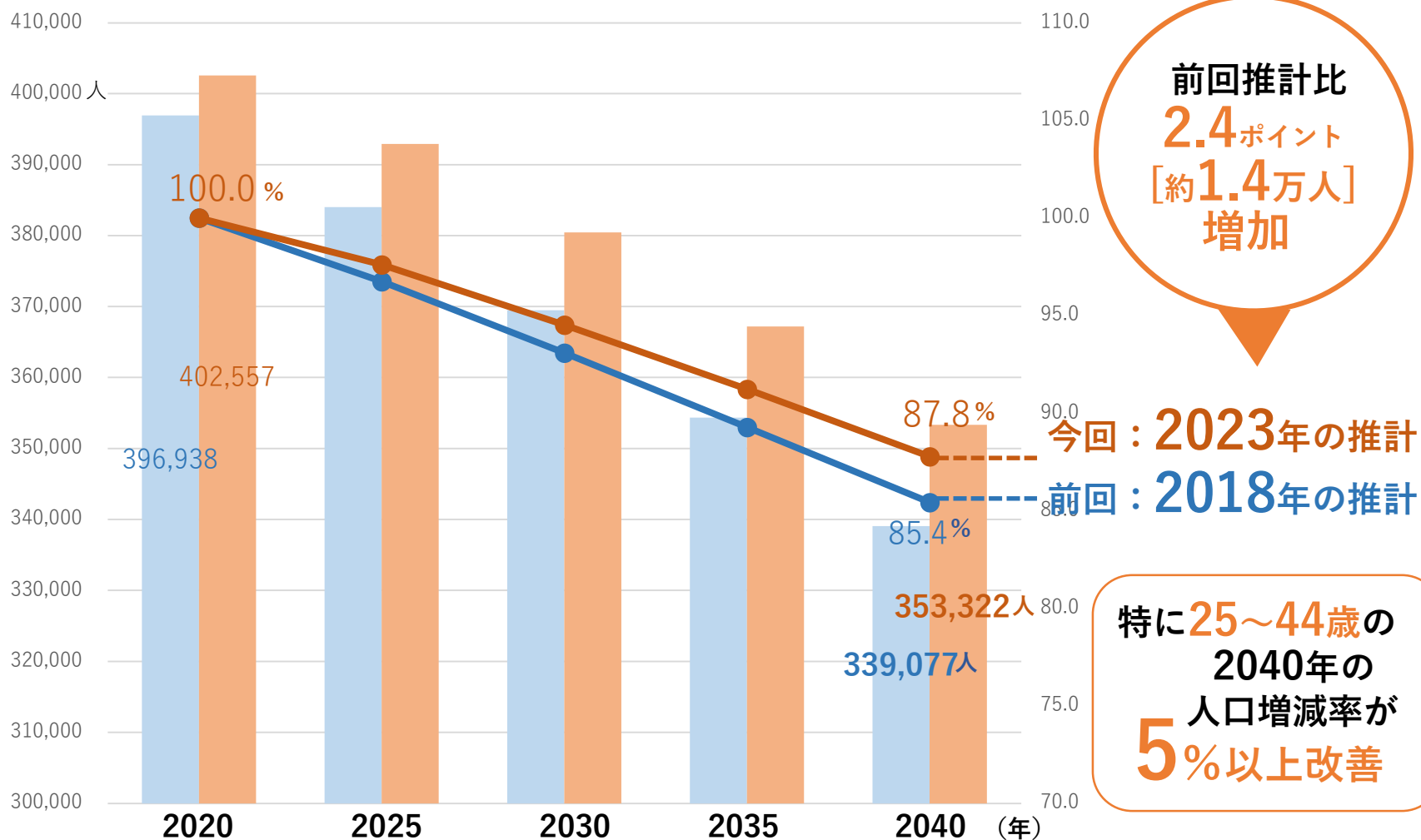


出所：総務省「住民基本台帳人口移動報告」より作成 ※日本人移動者のみ

岐阜を動かすまちづくり

人口推計〈総人口及び指数〉

「2018年時の推計」と「2023年時の推計」の比較



2.自己紹介

「目的からの一貫性に生きる」

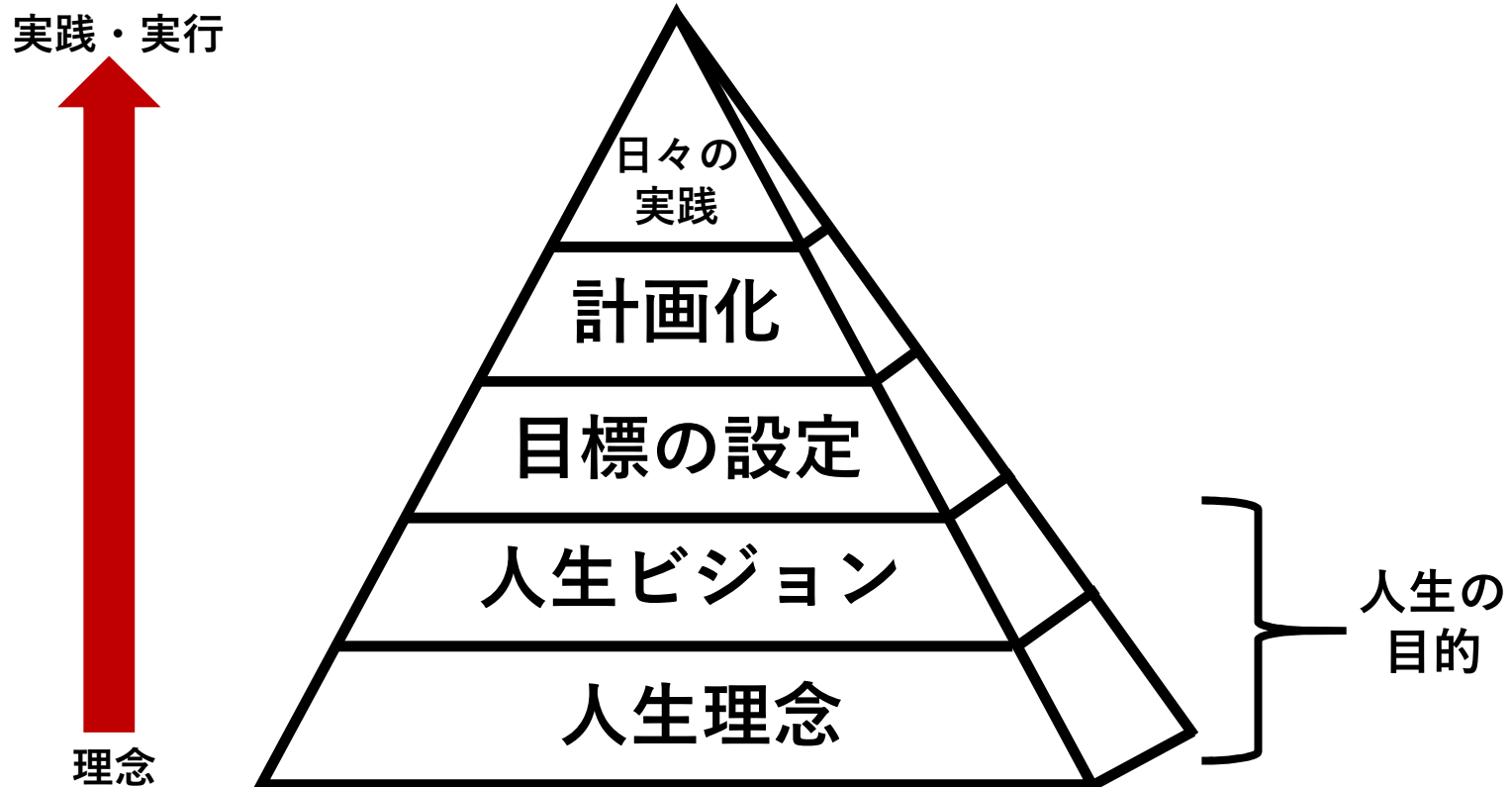
ピンチは飛躍のチャンス

- パンの耳
- 350
- 1勝3敗
- 3勝3敗
- 10年
- 1,507

- 1979年 京都市生まれ
- 1998年 岐阜高校卒業
- 2002年 大阪大学文学部卒業
- 2002年 株式会社UFJ銀行入行
- 2009年 衆議院議員選挙初当選
- 2018年 岐阜市長選挙初当選
- 2022年 岐阜市長選挙再選

目的からの一貫性に生きる

アチーブメントピラミッド



【引用】アチーブメントピラミッドー青木仁志著『目標達成の技術』（2012）P31

3. 「教育関係の仕事」 を目指す皆さんへ

いじめ重大事態の発生

- **2019年7月3日 市内中学校で、いじめ重大事態発生**
- 2019年12月23日 いじめ問題対策委員会答申（学校のいじめへの対応の不十分さによって、いじめの激化を止めることが出来なかったとの厳しい指摘）
- 2020年度～ いじめ対策監配置
- 2020年7月3日 岐阜市公教育検討会議答申（「子ども自身が学びの主体である」「学校は子どもたちにとって生活の場、社会であり、未来をつくる場である」）
- 2020年7月～ 岐阜市総合教育会議で協議開始
- **2020年9月 岐阜市議会9月定例会「岐阜市いじめ防止等対策推進条例」全面改正**
- **2020年12月 「岐阜市教育大綱」改定**

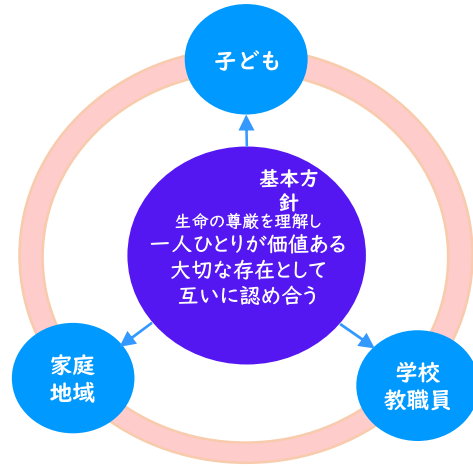
岐阜市教育大綱

基本方針

学校・家庭・地域の誰もが**生命の尊厳を理解**し、互いに心を開く対話を重ね、
一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合う教育を推進する

基本方針に込めた想い

私たちが、さまざまな人と関わりながら、より良い人生、幸せな人生を生きていくためには、**生命の尊厳を理解**することを前提とし、互いに心を開く対話を重ねる中で、**一人ひとりが互いを価値ある大切な存在として認め合う**ことが必要です。
生命の尊厳への理解とは、かけがえのない生命をいとおしみ、自らもまた多くの生命によって生かされていることに応えようとする心の表れを言います。
生命の尊厳への理解が必要とされるのは、社会生活における人との関わりが、命あるものとの関わりだからです。自身についての生命の尊厳を考え、生きることのすばらしさに深く思いを寄せることにより、他者の生命の尊厳、人としての尊厳を理解することができるようになります。
人は皆、自由に、つまり、自らの責任のもとで行う**選択と行動**によって、一人ひとりかけがえのない人生を生きています。その中で、自己を認識し、他者とのより良い関係を築きながら生きるためには、自らと他者、両者の生命の尊厳を理解し、それぞれの**選択と行動**について互いに承認し合う「**自由の相互承認**」の考え方が必要であり、**自由の相互承認の感度を高める**こと、すなわち**一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合う**ことで、それぞれが自らの**選択と行動**によって生きる社会を実現することができます。
本市は、こうした想いを込めて基本方針を定めました。この基本方針を本市教育の礎とし、子どもとその教育に関わるすべての当事者が、生命の尊厳への理解を深める中で、誰一人取り残すことなく、すべての子どもたちが、自らの才能を開花させ、幸せな未来をつくり出すための力を培う教育を推進し、さらなる教育立市の深化を目指していきます。



基本方針に基づくそれぞれの目指す姿

目指す子どもの姿

すべての子どもが安全・安心な環境の中で、他者との協働・信頼を通し、
自己を認識し、自らの選択と行動によって
幸せな未来をつくり出せる力を育む

▶実現の方策・姿勢

- ・生命の尊厳や人間関係の深い学びの実践
- ・**子どもを主体とした**、探究を核とする**自律的学び**の充実
- ・学校形態・学び方の多様化

目指す学校・教職員の姿

教職員が高い専門性を発揮しつつ、チームとして子どもと向き合い続け、
子どもも教職員もいきいきとチャレンジできる
信頼感に支えられた温かい対話と空間のある学校をつくる

▶実現の方策・姿勢

- ・子どもと教職員、教職員同士の対話に基づく相互信頼の確立
- ・教職員がより深く子どもと向き合うための学校業務改革の推進
- ・教職員の資質・能力向上に資する人材育成の充実
- ・教育委員会の学校支援機能等の強化

目指す家庭・地域の姿

保護者や地域住民がコミュニティ・スクールなどの多様な地域資源を活かし、
大人も子どもも学び・語り・支え合う、
持続可能な教育のまちを創造する

▶実現の方策・姿勢

- ・教育における家庭・地域の役割と責任に対する意識の向上
- ・学校と地域をつなぐコミュニティ・スクールの深化
- ・地域におけるサードプレイスの充実
- ・多様な地域資源を生かした学びの場や機会の創出

成果の検証

総合教育会議において定期的に関連施策の成果を検証する。



具現化に向けた多様な取り組み

① 子どもたちのサインを見逃さない仕組みづくり

いじめ対策監（全70校）

子どもの健康サポート

子どもサポート総合センター

③ 教職員が子どもたちに向きあう時間の確保

学校の健康診断

学校と保護者間連絡のデジタル化

② 子どもたちが主体となる学びの充実

生き方の探究学習

個別最適・協働的な学び

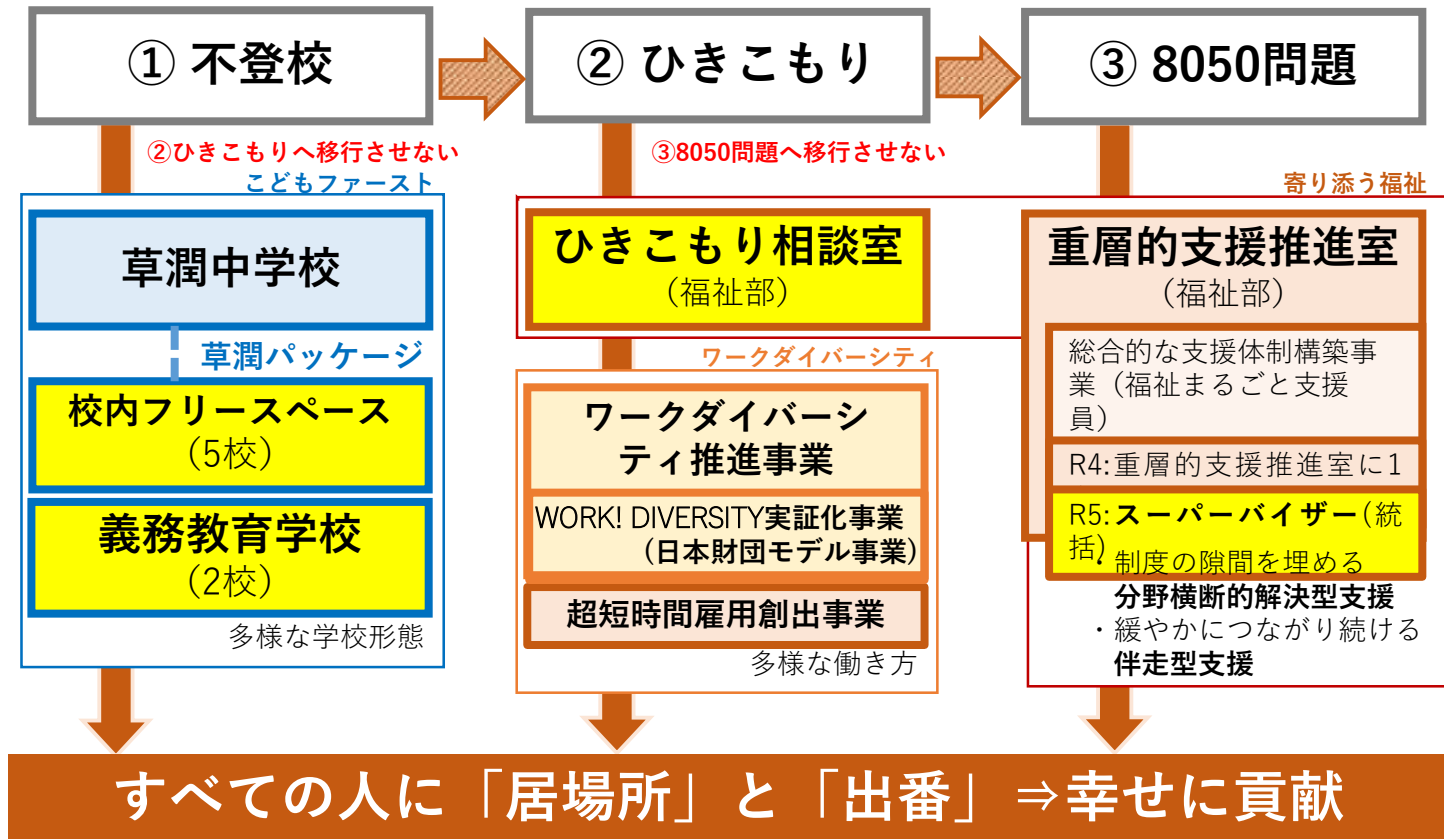
不登校特例校「草潤中学校」

校内フリースペース

メタバース自立支援教室

事務のオンライン化・ペーパーレス化

現代社会の課題解決に向けた取組体制



学びの多様化学校(不登校特例校) 「草潤中学校」



東海地区初 公立の 学びの多様化学校(不登校特例校)

草潤中学校 R3.4開校

(説明会約200名参加 ⇒ 全校生徒40名)

分教室ではなく
単独校



- 特別な教育課程
- ハイブリッド授業
- 選択可能なカリキュラム
- 校則や制服がない自由な校風
- カウンセリング・ソーシャルスキル
- セルフデザイン
- 産学ブースによる学び

自己肯定感を育みながら、
その子らしく成長、自立へ

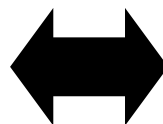
「草潤中学校」のコンセプト



「学校らしくない学校」

【通常の学校】

- 学校が決めた時間に登校
- 学校が決めた時間割
- 学校が決めた担任の先生
- 学校が決めた規則



【草潤中学校】

- 生徒が選ぶ登校時刻
- 生徒が選ぶ時間割
- 生徒が選ぶ担任の先生
- 生徒が作る規則

2か月に1度変更機会
有

学校が一人ひとりの生徒に合わせる
「ありのままの君を受け入れる新たな形」

草潤モデルの展開「校内フリースペース」



誰一人取り残さない不登校対策

校内フリースペース

R5～ 中学校5校

- 安心できる空間づくり
- フリースペース担任**を配置
- 個別や協働で学びができる
什器を整備
- 自己選択できる
柔軟なカリキュラム**
- 他校の生徒も登校可能



■成果

- 利用者の増加** (4月37人→7月64人)
 - 出席日数の増加した生徒**※ (60%)
※昨年度不登校で同時期を比較できる生徒のみ検証
- ▶ **一定のニーズがあり拡大の必要性**

オンラインを活用した不登校児への支援



オンラインを活用した 不登校児への支援

R4~

- 顔を出さずアバターで参加可能
- ニーズに応じ3種の部屋を開設
 - ①相談ルーム：1対1で話をしたい人向け
 - ②フリートークルーム：何人かで話をしたい人向け
 - ③授業ルーム：身近なものから学ぶ
30分程度の授業

★不登校・教育相談担当指導主事が対応



■成果

○利用者多数

R5第1回（6月20日） 参加112名
R5第2回（6月23日） 参加80名

▶ オンライン上でも居場所になり得る



こどもたちのサインを見逃さない

《児童生徒》

今の体調・気分

きいてほしいとき



《教員》

クラスの子どもたちのようすを確認





こどもたちが主体となる学びの姿

《これまで》

《これから》

学び方

一斉教授型

個による探究型

インプット重視

アウトプット重視

指導の仕方

Teaching

Coaching

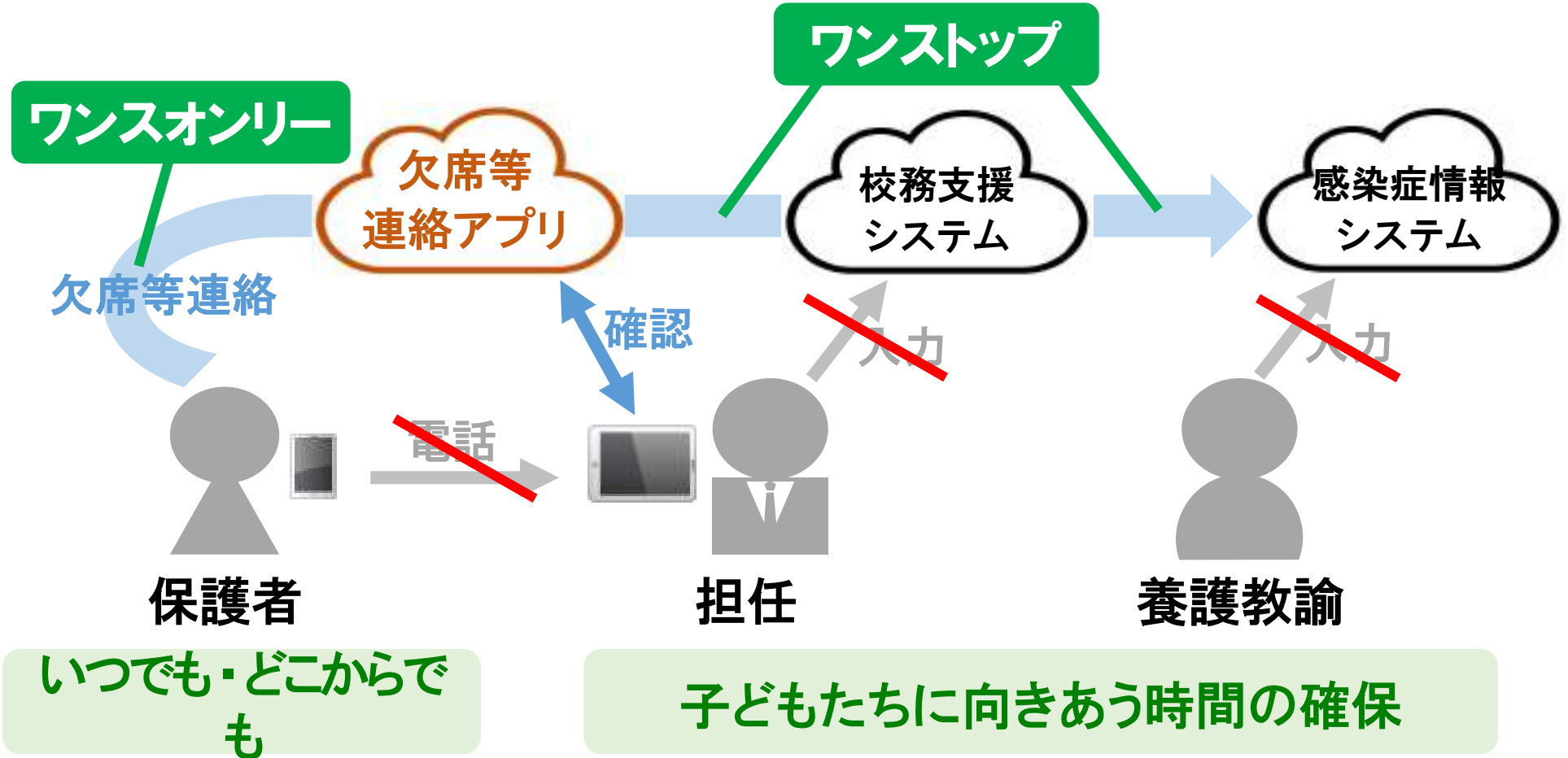
デジタル

学びを効率化

DX
学びの成果を最大化



保護者からの欠席等の連絡



4. 「救急救命士」
を目指す皆さんへ





能登半島地震への支援状況（4月現在）

〈現地における支援〉

- ・ 人命救助 消防本部170名
緊急消防援助隊第一次派遣隊から第三次派遣隊まで
1/1～1/10 石川県
- ・ 給水活動 上下水道事業部75名
給水支援 給水車延べ21台
1/2～2/15・3/29～4/14 羽咋市、七尾市、中能登町、能登町
- ・ 被災建築物応急危険度判定 まちづくり推進部4名
被災建築物応急危険度判定士派遣
1/3～1/6七尾市 1/12～1/15能登町
- ・ 医療活動 市民病院24名
DMAT（災害派遣医療チーム）
1/5～1/8七尾市 1/9～1/14金沢市 1/18～1/21・1/21～1/24輪島市
DPAT（災害派遣精神医療チーム）
1/8～1/12七尾市
JMAT（日本医師会災害医療チーム）
2/17～2/19白山市 3/2～3/4輪島市

能登半島地震への支援状況（4月現在）

- ・物資支援 都市防災部2名
物資支援 七尾市
1/5大人用おむつ13,000枚
1/12飲料水3,840ℓ 防雨シート980枚 アルファ化米33,700食
- ・医療支援活動 薬科大学8名
モバイルファーマシー（災害対策医療品供給車両）
1/7～1/14珠洲市
薬剤師派遣
1/14～1/27・2/13～2/17・2/19～2/23・2/28～3/6珠洲市
- ・住家被害調査 行政部12名
住家被害調査及び罹災証明書発行業務
1/9～1/12・2/3～2/6・2/21～2/24・3/10～3/13・4/3～4/12中能登町
- ・下水道管渠被害調査 上下水道事業部2名
下水道管渠被害調査
1/12～1/16羽咋市、中能登町
- ・災害廃棄物処理支援 環境部2名
災害廃棄物の仮置場開設準備・運営指導
1/15～1/22中能登町

能登半島地震への支援状況（4月現在）

- ・ 緊急災害対策派遣隊 都市建設部1名
緊急災害対策派遣隊
1/20～1/26新潟市
- ・ 保健活動業務 保健衛生部6名
保健師等の派遣
1/26～1/31・2/7～2/12・2/19～2/24金沢市
- ・ 避難所運営支援 行政部25名
避難所支援業務
1/27～2/3・2/14～2/21・2/27～3/4・3/27～4/9・4/14～4/21輪島市
- ・ 中核市市長会応援要請業務 企画部10名
賃貸型応急住宅、被災住宅応急修理申請事務
2/5～2/9・3/11～3/15・4/15～4/19金沢市
- ・ 水道管路等応急復旧活動 上下水道事業部4名
水道管路等応急復旧支援
2/7～2/19七尾市
- ・ 漏水調査 上下水道事業部12名
漏水調査支援 給水車延べ4台
2/16～2/29七尾市

能登半島地震への支援状況（4月現在）

- ・教職員派遣 教育委員会1名
教職員派遣
2/27～3/2白山市
- ・公費解体支援業務 環境部4名
公費解体支援業務
3/1～3/11・3/22～3/30志賀町 4/15～4/21輪島市
- ・市道関連業務 行政部1名
市道関連業務
4/1～R7 3/31輪島市

〈被災された方への支援〉

- ・市営住宅の提供 まちづくり推進部
1/9～受付開始 提供戸数20戸
3世帯7名受入
- ・市税の申告・納付等の期限延長 財政部
1/23～告示
- ・被災した児童生徒等の就学機会の確保 教育委員会
受入数 公立小学校2校2名

5.学生の皆さんへ メッセージ